

# リユース食器を使ったエコイベント・マニュアル



池田市立3R推進センター

2013/01/09

# リユース食器を使ったエコイベント・マニュアル

使い捨てからリユースへ イベントからごみを減らそう！



地域のお祭りやイベントなどでゴミ箱があふれている光景を見たことはありませんか？

ほとんどが使い捨て容器やコップ、割りばしです。

これらを何度も繰り返し洗って使用できる食器＝リユース食器に変えると、もちろん“ごみ”は減りますよね。

ゴミが減れば→焼却する量が減る→二酸化炭素の排出量が減って資源も節約できる。

まずは小さなところから少しずつ替えていきませんか？

主催者の皆さんが積極的にイベントで環境対策を行うことで、参加者一人ひとりに日常生活を振り返り、エコイベントを広めていくきっかけを与えることができます。

イベントから環境に配慮したライフスタイルを発信していきましょう！

## 目次

### 導入準備編 リユース食器を知ろう・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

1. リユース食器とは？
2. リユース食器の使い方
3. リユース食器活用のススメ
4. リユース食器を導入するには

### 実践編 リユース食器を使おう・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

1. 食器を準備する
2. 食器の回収計画をたてる
3. 食器を洗浄する
4. 食器を返却する
5. エコイベントを評価しよう

### 衛生管理編 リユース食器はこのように管理しています・・・・・・・・ 9

1. エコミュージアムでの管理の仕方

## 導入準備編 リユース食器を知ろう

### ♻️リユース食器とは？

何度も繰り返し洗って使用できる（リユースできる）食器で、使い捨ての紙コップやプラスチック容器の代わりに使います。

リユース食器を使うと

- ▣ イベントで出るごみの量を減らせます。
- ▣ 環境に配慮したライフスタイルを実践するきっかけを与えます。
- ▣ 紙皿よりも頑丈なので子どもでも持ちやすく、屋外でも風に飛ばされません。



### ♻️リユース食器の使い方

販売 → 返却 → 洗浄



### ♻️リユース食器活用のおすすめ



関心のある多くの人々と目的や環境意識を共有すること！

スムーズなリユース食器導入を図るためには、多様な立場の人々と組織的に取り組むことが大切です。関心のある多くの人々と、「自分たちが開催するイベントからごみを減らしたい」という目的や環境意識を共有することが、とても大切です。

目的共有のためのヒント

- ◇ どれくらいのごみがイベントで出ているか、使われている使い捨て容器の数・重量を調査し、リユース食器を用いることでどの程度削減できるかを具体的に把握してみる。
- ◇ リユース食器を導入することにより削減できるコストを算出し、導入前との比較を行う。

## ♻️リユース食器を導入するには

STEP.1 食器の準備 ➡ STEP.2 洗浄場所の確保 ➡ STEP.3 回収計画を練る  
さらにそれぞれの運営に関わるスタッフが重要です。  
リユース食器導入までの手順をどのように進めればいいのかを紹介します。

### STEP.1 食器の準備

#### ☑️食器の種類を決める・・・どの食器を使うか

- ・販売するものによって選ぶ
- ・利用する人によって選ぶ…子どもが使う場合には小さめのものにする等



種類	サイズ	在庫	価格
丼	直径 約16cm 高さ 約7cm	500枚	5円/枚
小鉢	直径 約12cm 高さ 約5cm	500枚	5円/枚
皿	直径 約18cm 高さ 約4cm	900枚	5円/枚
コップ	容量420cc	300個	5円/個
はし	長さ 約21cm	500膳	1円/膳
スプーン	長さ 約19cm	500本	1円/本
フォーク	長さ 約19cm	500本	1円/本
食器洗浄機	—	1台	20,000円/台*

\*別途、燃料(プロパンガス)代が必要です。

【紛失・破損した場合】  
一律100円/枚・個・膳・本の弁償をいただきます。  
食器洗浄機→実費分の弁償をいただきます。

#### ☑️食器の数を決める・・・どれくらいの数の食器を使うのか

- ・過去の販売数や当日の販売見込み数を把握し、余裕をもって数を決める
- ・人数が全く読めない時は「限定〇〇食はリユース食器使用」と区切る

※衛生上、通常の洗浄（高熱処理をしていない洗浄）での使いまわしは避けて下さい。

### STEP.2 洗浄場所の確保

#### ☑️下洗いができる場所を確認しておく

- ・返却時には下洗いし乾燥させた状態で返却するため、使用後なるべく早めに洗浄することが望ましい

### STEP.3 回収計画を練る

#### ☑️必ず返却してもらえる計画を練る

- ・紛失・破損があると弁償金が発生するため、利用者にとって利用・返却しやすく、提供する側には貸出し・回収・洗浄の流れがスムーズに行われるような回収システムを整備する

# 実践編 リユース食器を使おう

## 食器を準備する

### STEP.1 リユース食器貸出票に記入する

☑用紙に必要事項を記入し、エコミュージアムへ持参またはFAX、Eメールにて申し込む

- ・用紙はエコミュージアムにて配布、ホームページからもダウンロードできます。
- ・貸出し日の1週間前までには申し込みをすること。  
※3日前を過ぎると貸出しできない場合があります。
- ※他と重複した場合には原則として早期に申し込みがあった方を優先します。

高田市立3号児童センター・エコミュージアム  
リユース食器貸出票

●リユース食器貸出料  
皿、小鉢、お茶碗、お箸の貸出料金は1食(個人につき1食)です。  
はし、スプーン、フォークの貸出料金は1食(個人につき1食)です。  
※一食貸出した食器については、準備の都合でも返却できません。

●お箸や箸袋には、消毒料として1個につき100円を請求いたします。  
※ケース、パッケージ、また、お箸ケースにつきましては、別途お貸しいたします。(下記記載)  
●貸出した食器は、消毒して返却ください。

氏名		
住所	〒	
電話番号		
貸出日	月	日
返却日	月	日
貸出場所		
貸出料		
返却料		
貸出料		
FAX番号		
貸出日	月	日
返却日	月	日

下記の各VVCコース食器の貸出し料金を示します。

種類	数量	単位	料金	返却料	数量	貸出料
お茶碗	5円				100円+	個
小鉢	5円				100円+	個
皿	5円				100円+	個
お弁当	5円				100円+	個
はし	1円				100円+	個
スプーン	1円				100円+	個
フォーク	1円				100円+	個
お箸	5円				100円+	個

●貸出し料

バケツ	500円+	個
ざる	500円+	個
カゴ	1,500円+	個
ポスター①	100円+	枚
ポスター②	100円+	枚
ポスター③	100円+	枚

リユース食器レンタル料金 合計額 円

高田市立3号児童センター・エコミュージアム  
〒863-0258 高田南町4-1-6  
電話/FAX 072-752-7711

リユース食器 備品レンタル一覧(無料)

種類	在庫	貸出料 (※納税・送料別)
バケツ	2個	800円/個
ざる	2個	500円/個
カゴ	6個	1,500円/個
ポスター①	2枚	100円/枚
ポスター②	10枚	100円/枚
ポスター③	3枚	100円/枚

※納税・送料別の場合には貸出料をいただきます。

### STEP.2 貸出し日にリユース食器を取りに行く

☑エコミュージアムまで引取りに行く

- ・右のように消毒済みの食器をビニール袋に入れ、それをケースに入れて貸出します。
- ・引き渡し時に食器の種類、数量の確認をおこないます。
- ・精算は返却時におこないます。



### STEP.3 衛生的な場所に保管する

☑使用する直前までなるべくケースを開けずに衛生的な場所に保管しておく

- ・貸出し時には消毒・滅菌した状態でケースに入れてあります。野外などでは埃を避け、シートをかぶせるなど衛生面には十分に気を付けましょう。

## ♻️食器の回収計画をたてる

### STEP.1 回収場所を決める

回収する場所は原則1ヶ所にするほうが望ましい

#### ☑️回収しやすいポイント・場所

##### A) 食器を利用するブースのとなり

※衛生上問題のないように食品を提供するブースと回収のブースははっきりと分けましょう。

##### B) 出入口付近（イベント会場に出入口があり、ある程度閉鎖されている場合）

※会場外に持ち出されないように注意しましょう。

##### C) ゴミステーションのとなり

※ゴミの分別回収と混ざらないように注意しましょう。

### STEP.2 回収する人員数と役割分担を決める

#### ☑️目安として200個使用の場合は最低2名必要

#### ☑️考えられる役割

- ・回収場所の案内人…ブースの前で誘導する／約1名
- ・受付…持ってこられた方から受け取る／約1名
- ・食べ残し飲み残しの払い落とし…洗う前にごみを分けておく／約1~2名
- ・食器の分類（複数種類使用の場合）…洗い場に持って行きやすく整理する／約1名

### STEP.3 回収ステーション（回収拠点）をつくろう

#### ☑️とにかく目立たせる

- ・看板やポスターを貼って回収場所であることをアピールする。
- ・食器を利用しているブースから離れている場合は、会場の各地に『回収ステーションはこちら👉』といったポスターを貼り誘導する。



#### ☑️STEP2で考えた役割をスムーズにおこなうための動線を考える

#### ☑️必要な道具を準備する

\* 印はエコミュージアムにて無料貸出ししています。

- \* 回収ステーション用ポスター



- \* 回収した食器を入れるカゴ
- \* 食べ残し（固体）飲み残し（液体）を分けて入れるバケツ、ざる（液体の場合はバケツの上にざるを置くと固体と分類できる）



- ・新聞紙（地面が汚れないよう）・ゴミ袋・エプロン（汚れよけ）・ゴム手袋 など

## STEP.4 回収を呼びかけよう

### ☑提供する時に回収を説明する

- ・リユース食器使用のポスターを貼る。\*ポスターは無料貸出ししています。
- ・食器を渡す時に「食器は必ず回収ステーションへ返してください」と呼びかける。



### ☑会場内でアナウンスをして呼びかける

- ・会場にスピーカーがある場合は、「リユース食器は必ず回収ステーションへ」「ごみはゴミステーションへ」というアナウンスをかける。



さらに回収率を  
高くするには…

### デポジット・システムの導入

デポジット＝預り金を上乗せすること

食器購入相当額をデポジットとして飲食代に上乗せして販売し、食器が戻れば預り金を返却する方法です。食器の投棄・散乱の防止、回収できなかった場合の損失補填、循環型社会に向けた意識の啓発にも効果的です。

### デポジットによる回収の方法

- ① 飲食代にデポジット料金を足して販売する。

例) 飲食代 500 円 + デポジット料金 100 円 ⇒ 販売代金 600 円

※食器を紛失・破損した場合 1 個につき一律 100 円の弁償金がかかるため、デポジット料金は同額の 100 円に設定するのが望ましい。

- ② 使用した食器が全て回収ステーションに返却されたら、販売時に加算したデポジット料金を利用者に返す。

食器に紛失・破損があった場合は、デポジット料金は返しません。

## 🍴食器を洗浄する

### STEP.1 回収した食器の食べ残し・飲み残しを落としておく

- ☑バケツ、ざるを使って、回収時にあらかじめ分けておく
- ☑油汚れやソースなど汚れがひどい場合は、ティッシュなどでふき取っておく



### STEP.2 かるく下洗いをしておく

- ☑ご飯、餅など時間をおくとこびりついてしまう場合は、水に通しておく
  - ・バケツに水をはっておき STEP1 のあとに水に通しておく、まとめて洗う時に洗いやすくなる。



### STEP.3 洗浄する

- ☑あらかじめ決めていた洗浄場所をつかう
- ☑汚れによっては洗剤を使用し洗うが、なるべく環境負荷の少ない洗剤を使用する
  - 必要ない場合には洗剤なしで洗浄してもよい
  - ・衛生上なるべく当日中に洗浄するようにして下さい。
- ☑バケツ、ざる、カゴ等を借りている場合は、それらも合わせて洗う

### STEP.4 食器の数を数える

- ☑出した枚数分返ってきているかを確認する
  - ・数量の多いものは一度数えて数が合っていないくても、何回か数えなおすと合う場合があります。
- ☑紛失があった場合は、返却時に数を申請するためメモしておく
- ☑破損があった場合は、返却時に確認するので別に分けておく

### STEP.5 食器を元のケースに入れる

- ☑ケースが複数の場合は、貸出し時に入っていたものと同じ食器を同数入れるようにする
  - ・ビニール袋に入れる必要はありません。





## 🍴食器を返却する

### STEP.1 貸出し時に受け取ったもの全てがそろっているか再確認する

- ケースが全てそろっているか
- 備品類（ポスター、バケツ、ざる、カゴなど）が全てそろっているか

### STEP.2 返却予定日までにエコミュージアムまで返却する

- 数量の申請をする
  - ・ スタッフの方で数量確認をおこないます。
  - ・ 備品類も紛失・破損の状況を確認します。

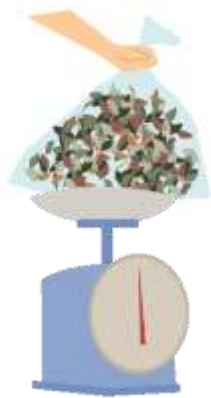
### STEP.3 清算する

- 紛失・破損がある場合は弁償金を加算した金額となる
- 備品類に紛失・破損があった場合には、別途弁償金をいただきます
  - ・ ケース 2,400 円
  - ・ バケツ 800 円
  - ・ ざる 500 円
  - ・ カゴ 1,500 円
  - ・ ポスター類 1 枚 100 円

## 🌀エコイベントを評価しよう

### STEP.1 イベントで出たごみを量ってみよう

- ☑どんな種類のごみが、何キロ出たか量ろう
- ☑リサイクル出来るものは分別し、それらも種類・重量を量ろう
- ☑次回の参考にするため、回収量を記録し、回収品の写真を撮っておこう



### STEP.2 全体でふり返ろう

#### ☑リユース食器の回収率はどうだったか？

- ・良ければ→次回も同じ配置・要領でおこなえるよう記録しておきましょう。
- ・悪ければ→どうして紛失したのか？その要因と解決策を話し合い、次回へ活かそう。

#### ☑利用者の反応はどうだったか？

- ・リユース食器に対して理解が得られたか？不便感がなかったか？  
利用者の生の声を報告しあい次回への参考にしよう。

#### ☑関係者の反応はどうだったか？

- ・リユース食器を導入してみた感想（良かった点、大変だった点など）を報告しよう。
- ・ごみ削減の効果があらわれたか？リユース食器を導入する価値があったか？  
意見交換しよう。
- ・利用から洗浄まで全体について改善点を話し合い、次回へ活かそう。



## 衛生管理編 リユース食器はこのように管理しています

### 🌀エコミュージアムでの管理の仕方

エコミュージアムではリユース食器の安心・安全利用を心がけ衛生管理をおこなっています。



専用の食器洗浄機で再洗浄、80℃以上の熱湯で消毒します。



熱湯消毒済みのふきんを使って拭きます。  
この時に食器に水滴が残らないよう、しっかりと拭き取ります。

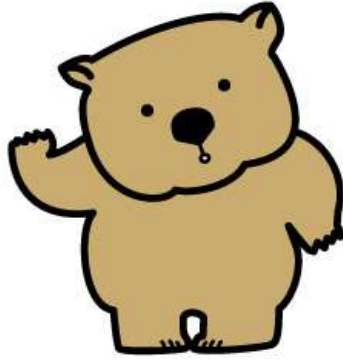


新しいビニール袋に食器を入れ、口をとじます。



ケースに分類して入れホコリのかからない場所で保管します。

食器を扱う際には常に新しいビニール手袋（食品衛生法適合品）を着用し、作業をおこなっています。



池田市立3R推進センター

## エコミュージアム

大阪府池田市栄本町1-8

TEL&FAX 072-752-7711

<http://ikeda-ecomuseum.org/>

リユース食器のご利用について  
相談を受け付けております。  
お気軽にお問合せください。